

# 池田市民記者が行く!

市民が池田市の魅力をレポートする  
“市民記者”として、地元・池田の  
情報を発信します。

今月の市民記者  
古川裕倫さん



取材先

## ダイハツ工業株式会社

# ダイハツと池田市の関わり



ダイハツ工業(株)コーポレート統括本部統括部長 豊田賢司さん

「Light you up!」のテレビコマーシャルで有名なダイハツ工業(株)へお邪魔して、同社コーポレート統括本部統括部長の豊田賢司さんにお話をうかがいました。

「Light you up!」のLightとは2つの意味があるそうです。一つは、軽自動車を意味するライト(軽い)であり、もう一つは光を当てるというライト(照らす)です。「you」はもちろんお客様で、顧客を輝かせるという意味ですが、地域や社員も輝かせるという意味もあるそうです。

また池田市には「エンゼ

ル車提供制度」というものがあります。3人目の子どもが本市で生まれたら、ダイハツ車を3年間無料貸与してもらえという市民にとって大変ありがたい制度です。これは、同社の負担で市民に提供していただいております。過去5年間で、約270台のダイハツ車が市民に貸与されています。

また「エンゼル車提供制度」に加えて、「災害用トラックや公用車も市へ寄贈していただいています。昨年は、コペンにウォンバットのラッピングをした車を寄贈いただきました。飼育下で世界最高齢の記録を持つ「ワイン」をはじめとする五月山動物園のウォンバットがモデルで、市長の送迎に利用するなど公用車として使われています。その車を見た子どもたちが、手を振ることもあるようで、ほほ笑ましい限りです。

同社の敷地内にある「ヒューモビリティワールド」が入場無料で開放されています(現在はコロナ禍で、一般見学は土曜日のみ事前予約不要で受付、学校や施設などの団体見学は、要予約で平日も予約受け付け可能)。

「ヒューモビリティワールド」では、同社の軽自動車の変遷の歴史を見ることができますが、創業時(明治40年)の社員の方々が日本の発展のために貢献した様子も感じ取れます。古い歴史を持つ同社を訪れ、明治の人たちの心意気を強く感じましたので、池田市の子どもたちにもぜひ学んでいただきたいと思えます。遠い昔のことですが、私も小学生時代に、同社を見学した記憶があります。

公表されている統計によりますと、同社では関西

系の学校から多くの新入社員を採用されているようです。

本市が誇る優良企業に市民がもっと参画し、社員の立場で「you」として輝くのはいかがでしょうか。



ダイハツ工業(株)本社1階の展示スペース

### お問い合わせ

連絡先  
ヒューモビリティワールド  
(ダイハツ町1-1)  
<一般見学>  
土曜日午前9時30分~午後5時  
☎754・3048